

SDP-Eco 1630mono



SDP-Eco 1630mono

仕様	
記録方式	平面操作方式
記録光源	赤色レーザーダイオード (635nm)
出力解像度	1200dpi、1500dpi
出力スピード	81版/時 (1200dpi)、69版/時 (1500dpi)
出力感材	SDP-FRm175 (61m)、SDP-FR100 (75m) SDP-RR175 (75m)
感材幅	最大414mm
感材有効描画幅	最大404mm
マスター送り長さ	220~580mm
現像方式	塗布現像方式
タンク容量	SLM-EAC 0.55ℓ、SLM-EAC 0.6ℓ
使用処理液	SLM-EAC、SLM-EST (各処理液ポトル2ℓ)
水洗水	水洗水補充ポトル1.0ℓ
ドライヤー	600W (AC115V) フィンヒーター サーモコントロール2段階 (H,L) 切替式
電気容量	単相AC100V 10A
機械サイズ (W×D×H)	1000mm×795mm×1070mm
質量	185Kg (処理液なし)
設置環境	温度23℃±5 湿度50~70%

※RIP用PCは別途必要となります。

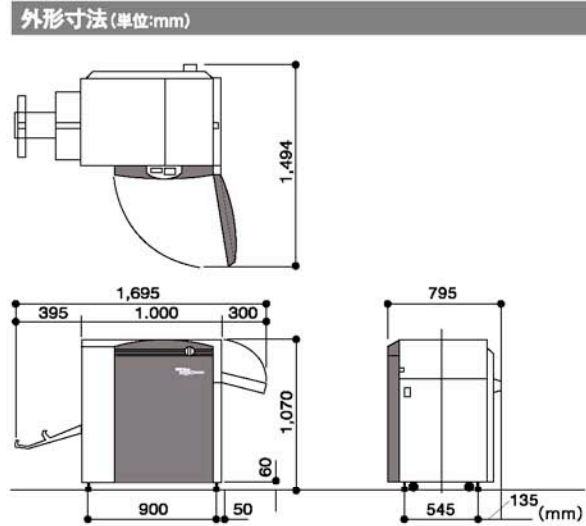
オプション

パンチシステム

変換パンチユニット (φ5/φ5×8mm)
BELLパンチユニット

保温ヒーター

SDP-Eco1630シリーズはシンプルな構造である為、外気の気温に影響され易く、出力した刷版が印刷に影響を与える場合があります。安定した出力状態・印刷条件を得る為に、オプション部品の「1630保温ヒーター」のご購入をお勧めします。



三菱製紙株式会社

デジタルイメージング事業部 印刷感材営業部
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-2-3 (富士ビル 4階) 03(3213)3743 (代)
URL <http://www.mpm.co.jp/di>

三菱製紙株式会社代理店

ダイヤミック株式会社

本社営業部 / 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-2-3 (富士ビル 4階)
URL <http://www.dmc.co.jp>

本社営業部 03(3216)7503(代)	長野営業所 026(222)5481(代)
東京支社 03(3216)7514(代)	金沢営業所 076(252)8161(代)
大阪支社 06(6264)8832(代)	京都営業所 075(344)5528(代)
札幌支店 011(281)1991(代)	広島営業所 082(567)9700(代)
仙台支店 022(296)3221(代)	高松営業所 087(888)0801(代)
名古屋支店 052(251)9741(代)	鹿児島営業所 099(257)8228(代)
福岡支店 092(281)4135(代)	

販売店

※文中の商品名は三菱製紙の登録商標です。
※文中の各社商品名、社名は各社の登録商標です。
※本カタログの仕様ならびに機械デザインは改良のため変更されることがあります。

文字も写真も、美しく。 モノクロの常識を、変える。

既に世界3000台以上の導入実績がある、
菊四裁判の小ロット対応CTP「SDP-Eco1630」。
その技術を改良して作られたモノクロ印刷専用CTP、
それがSDP-Eco 1630monoです。
省スペース・小ロット対応・エコロジープロセサー内蔵で、
高品質を保ちながら生産性、
操作性の向上を実現。
プロフェッショナルのこだわりを、
お応えいたします。



このようなお客様に、1630monoをお勧めします。

- 仕事内容は端物でモノクロ印刷の割合が多い。
- 文字だけでなく、ベタ部や平網、写真もある印刷物がある。
- オンデマンド印刷では顧客要求品質に応えられない。

特長1 驚きの生産性

- 出力スピードは1500dpiで69版/h、1200dpiで81版/h。
- 刷版耐刷枚数は10,000枚(紙ベース)。大ロットの仕事も版交換せず印刷が可能です。
- 網点形成・インク乗りが良く、グラデーションも滑らかで、ベタ部や平網、写真もある仕事でも難なく使用できます。
- UVインクにも対応し、印刷前処理が必要ありません。(使用条件により変化します)

特長2 優しい操作性

- メンテナンスは3ヶ月に1度、プロセサーなどの簡単な清掃だけでOK。(使用条件により変化します)
- Multi-Device対応のRIPにより、CTP側での操作負担を軽減しました。
- エコロジープロセサー専用処理液を使用するため、処理液の希釈が不要です。

特長3 環境対応型機構

- EU(欧州連合)が施行した有害物質規制であるRoHS指令にいち早く準拠し、環境に負担を掛けないタイプのCTPです。
RoHS指令(特定有害物質使用制限指令):電気・電子機器における鉛・水銀・六価クロム等の特定有害物質の使用規制指令
- 低エネルギーで刷版作成するために、電力コストの削減につながります。
- 塗布現像方式のエコロジータイププロセサー内蔵で、処理液交換サイクルは3ヶ月に1度です。(使用条件により変化します)
- 廃液は一般管理産業廃棄物として処理できます。